

朝倉 介護保険事業者 協議会 会報

朝倉介護保険事業者協議会 会報
Vol.19 平成19年3月30日発行 第8巻第1号（通巻第19号）

Vol. 19

「ごあいさつ」

朝倉介護保険事業者協議会
会長 今村 順



広報誌発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。平成18年度より朝倉介護保険事業者協議会の会長を努めさせて頂き、早いもので1年が経過しようとしております。

本年度事業計画に基づき、本協議会主旨に基づく目的達成のため、事業者及び行政連携、各種研修、情報交換並びに発信、介護フェスタの開催と本年度のプログラムを終了する事が出来ました。これもひとえに会員事業者皆様方の深いご理解とご協力の賜物であり、本年1年間、共に智恵と汗を流して頂いた本会役員並びに各専門部会皆様方のご尽力に深い敬意と感謝を申し上げる次第です。

又、平成12年、介護保険法施行と同時に本協議会発足より平成17年度まで会長を努めて頂いた蓮池年民様はじめ、これまでの5年間の礎を築いてこられた多くの関係各位に対しましても厚く御礼申し上げますと共に、本協議会の更なる歴史を刻み、ご尽力頂いた皆様の想いをしっかりと引き継ぎ、会員事業者並びに地域の皆様にとって必要とされる協議会であり続けるよう運営に携わる所存ですので、引続きご支援ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

介護保険制度が発足から6年を経過し、これまで行われた給付見直し制度改正の内容は、介護保険の適正化に向けての事ではありますが、内容については法解釈の困難性と複雑化を招いており、適正に事業を遂行する為には、日夜多くの情報収集と分析を行い、こ

れに基づき携わる関係職員の理解を深める為の取組みが益々必要な状況となっています。この事により、大切な利用者の皆様方と向き合う時間を持つ事に苦慮されているという事も現状の一端として現れているようにも感じています。

複雑、細分化する制度と多様化する利用者ニーズ、地域の実情に応じた制度運用が求められる時代にあって、單一事業所では限界があり、国民の権利を担う介護事業者として、我々が愛すべきこの朝倉地域の隅々に、介護サービスを行き届かせる為にも、朝倉市郡における事業者間ネットワークは益々必要不可欠であり、保險者たる行政との連携も重要であると考えております。

今後の給付見直し、法改正においても課題は山積しており、まだまだ落ち着きを見ないものと思われますが、我々介護事業者として、朝倉市郡に営むものとして、しっかりと地域を見つめ、課題を共有し地域に応じた介護サービスのあり方、介護保険の適正化に努めなければなりません。

以上の事を踏まえ、新年度につきましても、本年頂いた地域の皆様と会員事業所の皆様の貴重なご意見を基に又、新たなご意見も頂戴しながら、微力ではございますが、本協議会役員並びに各専門部会の皆様と力を合わせ、心を一つにして協議会運営を行って参る所存ですので、益々のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

事業報告

朝倉介護保険事業者協議会第6回介護フェスタ



■ 記念講演の講師、西川ヘレンさんは、「大家族～支え愛、見守り愛、励まし愛」と題して、家族の絆の大切さ介護の大変さなどを、時折笑いを交えながら、お話しいただき、会場は笑いと涙に包まれました。



■ 看護師による健康相談コーナーには多くの方が訪れ、血圧測定など大変好評でした。



■ 福祉用具部会より最新の介護器具も数多く展示されました。

去る1月27日朝倉市総合市民センターに於いて、朝倉介護保険事業者協議会第6回介護フェスタが開催されました。当日は雨の中、開場1時間前からホール入り口に多数のお客様が並んで下さいました。約900名の方が来場され、大盛況のうちに無事閉会いたしました。



■ 当会設立の功労者、蓮池年民前会長に今村会長より表彰状が贈呈されました。



■ 常設コーナーでは、ケアマネージャーによる介護相談や、理学療法士・作業療法士による健全体操も行われました。

事業担当者報告

介護フェスタを終えて

平成19年1月27日(土)午後1時より朝倉市総合市民センター(旧ピーポート甘木)大ホールにおいて朝倉介護保険事業者協議会設立記念事業「第6回介護フェスタ in 朝倉」を開催しました。総合司会は朝老園の真鍋氏が担当されました。

開会挨拶を当協議会副会長の手嶋三樹氏より、主催者挨拶を今村会長より述べた後、当協議会の前会長を務められました、日迎の園施設長蓮池年民氏に協議会活動の定着に対する功労者として表彰状を贈らせていただきました。蓮池前会長がスピーチで仰った「自分たちの時よりも積極的に活動していると思う」という言葉に、新米役員として右往左往してばかりのこの一年間が少しばかり報われた思いがしました。

セレモニー終了後は今回メインの西川ヘレン氏による記念講演「大家族～支え愛、見守り愛、励まし愛～」が始まりました。テレビでもお馴染みの西川氏の講演会とあって、1000人収容の大ホールが、たくさんの方々で埋め尽くされていました。講演の内容も、ご自身の家族を題材とした「笑いあり涙あり…そして愛あり」の楽しいお話しで、会場全体が一つになって西川氏の巧みな話術に引き込まれていきました。

介護フェスタ総括担当 尾花 拓也

フロアイベントでは、ケアマネさんによる介護相談、看護師による健康相談や血圧測定、リハビリの専門家による健康体操コーナー、福祉用具展示などを設けました。どのコーナーにも多くの方の関心が寄せられ、介護を身近なものとして考える様子が見られました。また、開会前には、スライドを用いて協議会活動の説明を行いましたが、このスライドでは会員のみならず一般の方々からも、「介護保険の内容・サービスについて分かりやすかった」という好評価をいただき、大変嬉しく思っています。今後さらに内容を練り上げ、協議会PR活動の材料としていろいろな場面で利用していきたいと思っています。

振り返ってみると、約半年をかけて準備を進めてきました介護フェスタも「あっという間に終わってしまった」というのが本当の実感です。当日はたいへん寒く小雨の降る中、開場時刻前に来場された方々を外でお待たせしてしまったり、セレモニーの時間配分が上手くいかなかったりと反省すべき点もたくさんありました。会員、一般合わせてこれまでで最高数の来場者をお迎えすることができ、大盛況のうちに幕を閉じることが出来ました。実行委員として東奔西走されたスタッフの皆様、またご協力いただきました皆様方に厚くお礼を申し上げます。



平成18年度 スタッフセミナー

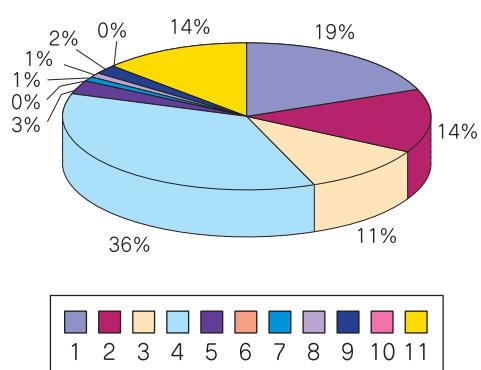
平成18年 第1回スタッフセミナー参加者

2006/8/28(月) 朝倉市役所別館2階

参加者数

一般	
1 ケアマネジャー	48
2 看護師	37
3 ヘルパー	29
4 介護職	90
5 ソーシャルワーカー	7
6 理学療法士	1
7 栄養士	2
8 福祉用具専門員	3
9 地域包括支援センター	6
10 環境福祉事務所	1
11 その他	32
合 計	256

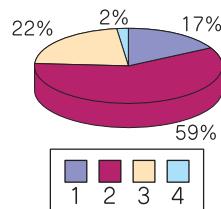
口腔ケアについて



アンケート集計結果総数109名

1 非常に良かった	18
2 良かった	62
3 普通	23
4 良くなかった	2

アンケート集計結果総数109名
回収率43%



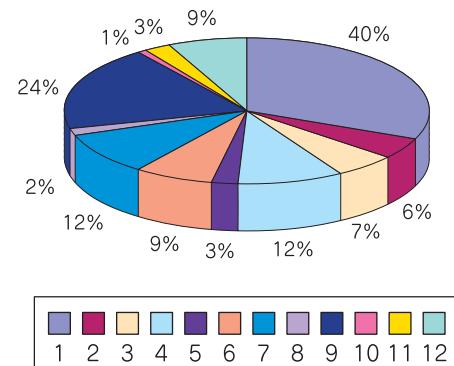
平成18年 第2回スタッフセミナー参加者

2006/11/18(土) ピーポート甘木中ホール

参加者数

一般	
1 ケアマネジャー	40
2 看護師	6
3 ヘルパー	7
4 介護職	12
5 ソーシャルワーカー	3
6 地域包括支援センター	9
7 行政職	12
8 福祉用具専門員	2
9 民生委員	24
10 環境福祉事務所	1
11 社会福祉協議会	3
12 その他	9
合 計	128

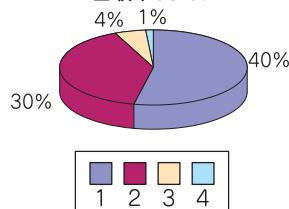
高齢者悪徳商法被害防止出前講座



アンケート集計結果総数75名

1 非常に良かった	40
2 良かった	30
3 普通	4
4 良くなかった	1

アンケート集計結果総数75名
回収率58.6%



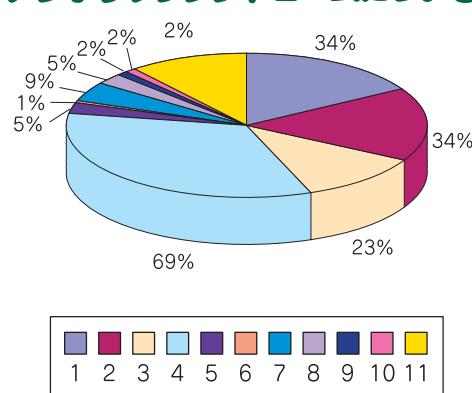
平成18年 第3回スタッフセミナー参加者

2007/2/22(水) 18時30分 ピーポート甘木中ホール

参加者数

一般	
1 ケアマネジャー	34
2 看護師	34
3 ヘルパー	23
4 介護職	69
5 ソーシャルワーカー	5
6 P T	1
7 栄養士	9
8 調理	5
9 福祉用具専門員	2
10 環境福祉事務所	2
11 その他	22
合 計	206

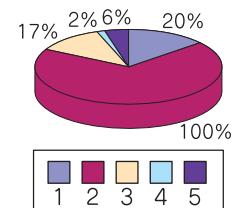
栄養ケアと メタボリックシンドロームについて



アンケート集計結果総数145名

1 非常に良かった	20
2 良かった	100
3 普通	17
4 良くなかった	2
5 未記入	6

アンケート集計結果総数145名
回収率70.4%



①講義内容について	QOLの向上のために重要なケアであることがわかった	開始時間を6時30分と聞いてきたが7時からと聞いて適切な時間の説明をしてほしい	通所での認知症の対応やレクのあり方
	ビデオやスライドを使用し非常に判りやすかった	栄養に関する講義をしてほしい	居宅療養管理指導料について、担当者会議の方法
	知っている事と知らない事を学べた	環境が悪い(暑い)	介護計画や看護計画、記録のつけ方について
	毎日の実務にて実践していきたい	今後もスライドやビデオを利用してほしい	苦情について
	講義資料がほしい	運動リビリのセミナーをしていただけます	ホームページのPRをしてください
	もっと資料を準備してほしかった	専門の先生からの講義はとても勉強になります今後も続けてほしい	現場に役立つ研修をしてほしい
	時間が足りない	認知症利用者の対応について	白内障や緑内障の研修会を希望
	施設向けに研修をしてほしい	ICFのケアプランの作成方法を行ってほしい	会場が狭くて暑い、参加人数を考えて場所を設定してください
	席が後ろはよく見えなかった	ターミナルケアについての講義	今回の資料をホームページにのせてください
	6時30分開始と思ってきたが7時から勝手に変えないでほしい	症例を使った対応の方法など	椅子の配置が悪くスライドが見えませんもっと考えてください。
②内容・在り方	開始時間が良くわからなかった	スライドを使い判りやすかった	開始時間がどうして7時からに変わったのですか
	テーマの設定が大変と思うが頑張ってほしい	テーブルを用意してほしかったメモが取れない	事業所の長所をアピールできたりして地域全体のレベルアップを望みます
	スライドがある時はフラットな床ではないでほしい	フットケアのセミナー希望	医師との連携について、ケアマネとの情報交換など
	狭いところでのビデオは見えにくいところがあり残念	介護保険の実際の動向について知りたいです	個別機能訓練の方法や書類の書き方評価の方法
③協議会への要望等	場所と席のあり方を考えてほしい前が見えません。参加人数を考えてください	スライドを使い判りやすかった	個別機能訓練の方法や書類の書き方評価の方法

①講義内容について	悪徳商法がわからなかつたのですごく勉強になりました。	実際に独居や高齢者のみならず家族で買われる方がいましたが、今回、断り方、相談先クリーニングオフなど勉強になりました。	今回の講義は時間があればもっと聞きたかった。
	同意のない契約をしづる得ない状況を作らないようにしたい。	大変勉強になりました。	土曜日も仕事がありますので出来れば夕方にお願いします。
	自分たちを守る方法を詳しく教えてもらいたい。	メリハリのきいた講義によかったです。	具体的に地域の担当者所属と場所連絡先を教えてほしい。地域での事例、事故件数などのあたりでどうゆう内容で被害にあっているか?
	クーリングオフについて理解できた。	今回は講演者が一方的に話すだけではなく参加者をひきつける講義であった。	参加者は少なかったかも知れないがこの時間での実施もよいと思う。
	契約解除通知の記載方法の書き方を初めてだったので勉強になった。	住民公開型のセミナーはよかったです。	お疲れ様でした。
	一方的な話ではなく会場の皆さんも参加できる講義だったので大変わかりやすく勉強になりました。	今回みたいに協議会の会員だけではなく広く地域の皆さんにもわかる内容があればいいと思います。	ホームページの告知がされてなかつたので知りませんでした。
	高齢者や利用者にアドバイスできると思います。	記録の勉強があればいいです。	毎年やってほしい。何回もしてほしい。
	クイズ形式で聞くならず大変わかりやすかった。	実際に身の回りで起きていることについて大変関心のあることをセミナーへ取り入れてください。	出席率をアップさせてください。
	知らないことがよくわかりました。(参考になった)	その時期、その時代にあった内容がほしい。役に立ち知識を!!	時間は夕方にしてほしいです。日中は難しいです。夕方がいろんな事業所からの参加が望めるのでは?
	考えながら、作業しながらの講義だったのでよかったです。	幅広い分野で行ってほしいが、今は法の変更や制度がついているのでそのことにについて行ってほしい。	直接高齢者の集まりで話してほしい。
③協議会への要望等			

①講義内容について	わかりやすい、勉強になった。	もっと詳しく説明した欲しかった。	介護技術やメンタルケア等を行って欲しい。定員を決めて積極的な方のみの参加で行って欲しい。
	声がはっきりしてよかった。	仕事終了後の2時間は参加しづらい。時間が長い。	国の方針を働きやすい介護の職場に対するためにみんなで声を出していきたいです。
	メタボリックについての考え方がよく理解できた。	講義終了時間がおそくなるから、予定通りに話をして欲しい。	広く周知してください。
	具体的な説明で実行していきたいと思った。(自己責任にて)	高齢者向けの機能トレーニング、体操、コミュニケーションなど	いつも勉強になりありがとうございます。
	専門用語はわかりづらかった。病名等	年間の回数を増やして欲しい、定期的に行って今後も続けて	勉強になります。
	食事バランスガイドの話はとてもわかりやすかった。若い人のカロリーが足りない理由も考えることが出来た。	会場が寒い。中ホールは人の割には広すぎ。これからの方針を働きやすい介護の職場に対するためにみんなで声を出していきたいです。	今後もためになる話ををお願いします。
	スタッフセミナーで行う内容かな?婦人会や学校PTA、地域婦人会等で行ったほうが良いと思う。	ひとつつの講義にして欲しい。	今後資料は見やすくわかりやすくして欲しい。
	病気の怖さが身にしみた。	記録の記載方法モリック、具体的な表現方法の見本	ホームページや刈畠はレジメに、アケートは回収するのでわからない。
	話ばかりではなかったので良かった。	土曜日の午後に行って欲しい	他地域との交流を深めまずは筑後地域でリーダーシップを取っていかれ協議会活動の拡大と図っていく時期ではないでしょうか?
	酒・タバコはやめられません。	社会的な問題になっている身近な事をテーマにして欲しい。	広報やホームページの充実をお願いします。
③協議会への要望等	話が早いメモが取れない。	事例報告をしてテーマを決めて、グループワークを取り入れて行って欲しい。	
	PPを資料として配布して欲しかった。		
	手元資料があればよい。		
	PPが見づらい。時間配分が悪い。		

介護スタッフリレーコラム

「幸せの定義」

ウェルファ筑前(デイサービスセンター) 管理者 林田 聰子

皆さんはどうなに一番幸せを感じますか?人それぞれ幸せと感じる物事は異なると思います。幸せとはイメージと出来事が一致したときに起こる感情(達成感・満足感・幸福感)のことをいいます。つまり願望(思い描いたこと)が達成(うまくいったとき)されたときに湧いてくる感情です。幸せとは欲求を満たすことといわれていますが、幸せを感じる遺伝子の5つの欲求(ウィリアム・グラッサーの選択理論)というものがあります。それは所属・力・自由・楽しみ・生存の5つです。所属とは愛し愛され生きたいという欲求・恋をする・結婚する・友情を求める・組織に所属したい・同僚と仲良くしたいなど人間がもっている本能的な欲求です。力とは何かを達成することによって人に認められたい・価値のある存在になりたい・人から評価されたい・卓越した仕事をしたい・多くの人から認められたいというものです。自由とは自分の考えや感情のままに自由に行動し、物事を選び、決断したいという欲求・誰にも束縛されず自由でありたい・自立と自己責任を前提にしかるべき目標を成し遂げたいという欲求です。楽しみとは誰の指示もなく、強制されることなく、自分からすんでしたいことをする・自ら主体的に喜んで何かを行いたいと思う欲求・趣味に没頭したり、大自然を満喫しながら山に登ったり、さら

なる教養を身につけたいなどです。生存とは子孫繁栄・快眠・快食・快便など、人間の生命の生存に関するすべての欲求・安全・衣食住に関するものもこの中に含まれます。これら遺伝子の5つの欲求が満たされたときに私たちは本当の幸せを感じているのです。

私は福祉の仕事に携わり、日々様々な感情が湧いてくるのを感じています。その中でも特に利用者の方々の笑顔に接したときには何ものにも変えられない幸せを覚え、日々の活力へと繋がっています。

当事業所ウェルファ筑前は利用者の皆様の「心のケア」を理念に、単なるスタッフではなくチームとなり、一人でも多くの利用者の皆様の笑顔が引き出せるよう取り組んでいます。開所より1年半を経過したばかりですが、これからも利用者の皆様が遺伝子の欲求を満たし幸せを感じられるようなサービスの提供に努めていきたいと思います。

皆さんは何のためにこの世に生まれてきたのでしょうか?あなたの生存価値は何ですか?皆、何らかの意味がありこの世に存在しています。きっとあなたを必要としている人・あなたを待っている人がいます。小さなことでも、どんなことでも、目標を持ち沢山の幸せを感じてみましょう…。

ホームページリニューアル

本会のホームページが新しくなりました。

会員の皆様よりご要望の多かった当会ホームページについて、昨年より仮ページをアップしておりましたが、今回ようやくリニューアルを終えました。一年前までのホームページが素晴らしい出来でしたので、ご満足頂けないかとは思いますが、今回から業者委託ではなく広報部の自主作成となっておりますので、不備等については何卒ご容赦を願います。今後は各事業所やスッフの写真等も加盟会員のページにアップしていく予定です。また、ダウンロードページには業務に役立つ各書式が充実しています。特にケアマネージャーさんには喜んで頂けると思います。まだまだ、PR不足で掲示板等は賑わっていませんが、是非会員間の情報交換にもホームページをご利用下さい。

アドレス <http://www.asakura.in>



編集後記

広報誌の発行は年4回の計画でしたが、既に年度末の3月に…全て私の不徳のいたすところであります。しかしながら、ディープインパクト並に最後直線末脚を駆使して、どうにか年度内に発行の運びとなりました。4コーナーから猛烈に鞭を振るっていただいた役員の皆様に感謝の気持ちで一杯で

す。広報部としてはダウンしていたホームページの復旧やら介護フェスタのパンフ等々…いや、全て言い訳でしかありません。猛省中。

(部長)